



創立100周年記念事業

募金趣意書

校歌

一、奈良津が丘の朝びらき
 かすむ桜のいや清く
 文化の光さしいでて
 かをりゆかしき国の花
 新しき世に咲かせんと
 ちかふまことぞかぐはしき

二、自然のなせる伊吹嶺の
 工かしこし天そそる
 科学の粋をとり出でて
 学ぶ技術のくるひなく
 新しき国築かんと
 みがくまことぞ曇りなき

三、大木曾の水よどみなく
 流れつきせすとこしなへ
 真理の泉汲みわけて
 ひとつ望みにむつびつつ
 新しき業おこさんと
 はげむまことぞ揺ぎなき



1926年4月11日、岐阜工業高校の前身、岐阜県第一工業学校が開校しました。

2025年に岐阜工業高校が創立100周年を迎えます。

岐阜工業高校は、1世紀にわたり岐阜県は勿論のこと、全国の工業技術の発展を支えてまいりました。この重みある100年は、3万8千有余名の卒業生皆様の重みでもあります。

100周年を迎えるにあたり、100年を祝うとともに、これから先の100年を見据え、岐阜県の工業教育の充実発展を図るために、岐阜県立岐阜工業高等学校創立100周年記念行事・記念事業を実施したいと思います。

つきましては、皆様の絶大な御協力と御支援が必要となりますので何卒よろしくお願いいたします。

受け継いで100年

岐阜の技術を

未来へ伝える 岐工高

お問い合わせ

岐阜県立岐阜工業高等学校 創立100周年記念事業実行委員会事務局

同窓会担当：高木 力 学校担当：堀 浩章

〒501-6083 岐阜県羽島郡笠松町常盤町1700番地

TEL (058)387-4141 FAX (058)387-4019

同窓会HP <https://gifukougyou-dousoukai.net>

学校HP <https://school.gifu-net.ed.jp/gifu-ths/zennichi/>

担当者メール p26714@gifu-net.ed.jp

同窓会HP



学校HP



岐阜工業高校

ごあいさつ



一般社団法人岐阜工業高等学校同窓会 会長 岩田 勝美

皆様には、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は母校発展のため御尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、岐阜県立岐阜工業高等学校は、大正15年4月11日に岐阜県第一工業学校として現在地の羽島郡笠松町にて本館校舎を落成し開校式を挙げてまいりました。
奈良津ヶ丘の地に呱呱の声をあげてから、令和7年をもって創立100周年を迎えることになりました。

この間、昭和23年には学制改革にともなう校名の変更、昭和37年から10年間にわたる校舎の全面改築など幾多の変遷を重ねながら、岐阜県の工業教育の拠点校として時代をリードする教育を実践されました。これも3万8千有余名を誇る卒業生諸氏の力強い御助力に加え、学校関係各位のたゆまない御指導によるものと深く感謝いたしております。

また、「資格取得で日本一」「ものづくりで日本一」「部活動の大会で日本一」を掲げ、「満足度、日本一」の工業高校を目指して、後輩を育てていただいております。

この度創立100周年を迎えるにあたり、この輝かしい歩みを回顧し、さらに母校の躍進を期するため同窓会、育友会、学校の代表者により創立100周年実行委員会を設立し、記念事業を計画推進することいたしました。これらの事業の成功は、ひとえに皆様方の旧に倍する物心両面にわたるお力添えがあって、はじめて得られるものであります。

つきましては、現下多難な経済状況の折、誠に恐縮に存じますが、母校の発展を願う本会の趣旨に御賛同いただき、記念事業推進のための募金活動になにとぞ御支援御協力を賜りますよう伏してお願い申し上げます。

岐阜県立岐阜工業高等学校 校長 堀 秀樹

学校の正面玄関前に立派なケヤキの木があります。この木は今から約50年前の昭和47年、現在の本館校舎完成の折、当時の生徒たちが学校のシンボルツリーになることを願って苗木を植えたものです。50年たった今、その立姿は凛として、今や本校の象徴となっています。

本校がある笠松は木曾川の水運に恵まれ、江戸時代は美濃郡代笠松陣屋が置かれた政治経済の中心地、そして明治から大正時代にかけては、美濃地方の繊維産業大ベルト地帯の要衝でありました。

明治42年、中部地区繊維産業の先端技術開発を担う目的で「岐阜県工業試験場」が設立され、その本館の一部は、現在の岐工記念館となっています。さらに、大正15年、工業技術者の育成を目的として、現在地（笠松）に本校前身の岐阜県第一工業学校が開校、昭和17年12月には、現在の岐阜大学工学部の前身である岐阜県立高等工業学校が、本校敷地内に設立されました。

時を経て、工業試験場、高等工業学校は移転しましたが、本校はここで建学を進め、地元から「笠工」の愛称で親しまれ、戦後の教育改革で昭和23年に「岐阜工業高等学校」と改称され、現在に至っています。

大正15年の開校時は、染織、機械、土木の3科でしたが、産業構造の変化に対応し、現在では全日制（昼間部）に航空機械、電子機械、電気、電子、建築、土木、デザイン、化学技術、設備システムの9科、定時制（夜間部）に工業技術の1科体制となり、令和7年には学校創立100周年を迎えます。

100周年を迎える母校の発展のため、浄財のご寄付をいただけますと幸いです。また、令和7年11月1日に記念式典を本校で開催するとともに、令和7年度末には100周年記念誌の発行も予定しています。

今後も、ますます発展していく母校にご期待ください。

1. 創立100周年記念事業計画

(1) 記念式典・記念講演 令和7年11月1日（土）

(2) 記念誌発行

- (3) 記念事業
- ア 学校の門の改修（全面改修）
 - イ 体育館改修
 - ウ マイクロバス（リース契約）
 - エ 奨学制度（就学支援、岐工ものづくり人材育成）
 - オ ワゴン車（荷物運搬）
 - カ 多目的ルーム空調（体育館1階多目的ルームエアコン設置）
 - キ 校歌・応援歌・逍遙歌（CD制作）
 - ク 砥練館1階照明LED化（トレーニングルームLED照明交換）
 - ケ 吹奏楽部記念コンサート
 - コ 部活動招待試合（硬式野球部）

※記念事業は予算の範囲内で優先順位を決定し実施可能な事業を行います。

2. 募金についてお願い

(1) 募金目標額 総額 4,750万円

- (2) 募金額 1口 5,000円 ※振込手数料を含みます。
（都合の許される方は複数口御協力をお願いいたします。）
コンビニ振込：5,000円・10,000円 銀行振込：5,000円以上
※4口以上の方には記念誌1冊贈呈いたします。
記念誌を希望される方は、別紙（100周年記念誌申込書）を御提出ください。
※10口以上の方には、記念式典にて配布する式次第に広告の掲載をいたします。
広告の掲載を希望される場合は、別紙（広告申込書）を御確認のうえ御提出ください。

10口以上（A4サイズ1/8）、20口以上（A4サイズ1/4）
A4サイズ1/2、1/1はございませんので御了承ください。

(3) 募金期間 令和6年7月1日～令和7年12月1日
（10口以上で式次第広告掲載希望の方は、準備の都合上、令和7年7月1日迄に入金をお願いいたします。）

(4) 振込方法 同封の郵便局払込取扱票または、コンビニ振込票を御利用いただくか、下記枠内の振込先に振込をお願いいたします。
なお、この寄付金に対する税制上の措置は、法人の方は一般の寄付金扱いになります。個人の方には、優遇措置はございません。

ゆうちょ銀行からの振込の場合

口座記号番号 00800-4-138877
口座名称 岐阜工業高校創立100周年
記念実行委員会

他の銀行からの振込の場合

銀行名 ゆうちょ銀行
店名(店番) ○八九（ゼロハチキュウ）店
預金種目 当座
口座番号 0138877